



平成30年8月3日
財務省 九州財務局
財務省 福岡財務支局

平成29年の災害復旧事業費の状況について

～ 災害復旧事業費は過去10年間でみると、昨年（平成28年）に次ぐ規模となる約1,259億円 ～

（九州財務局管内（熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県））
（福岡財務支局管内（福岡県・佐賀県・長崎県））

※平成28、29年の数値は平成30年3月31日現在の暫定値

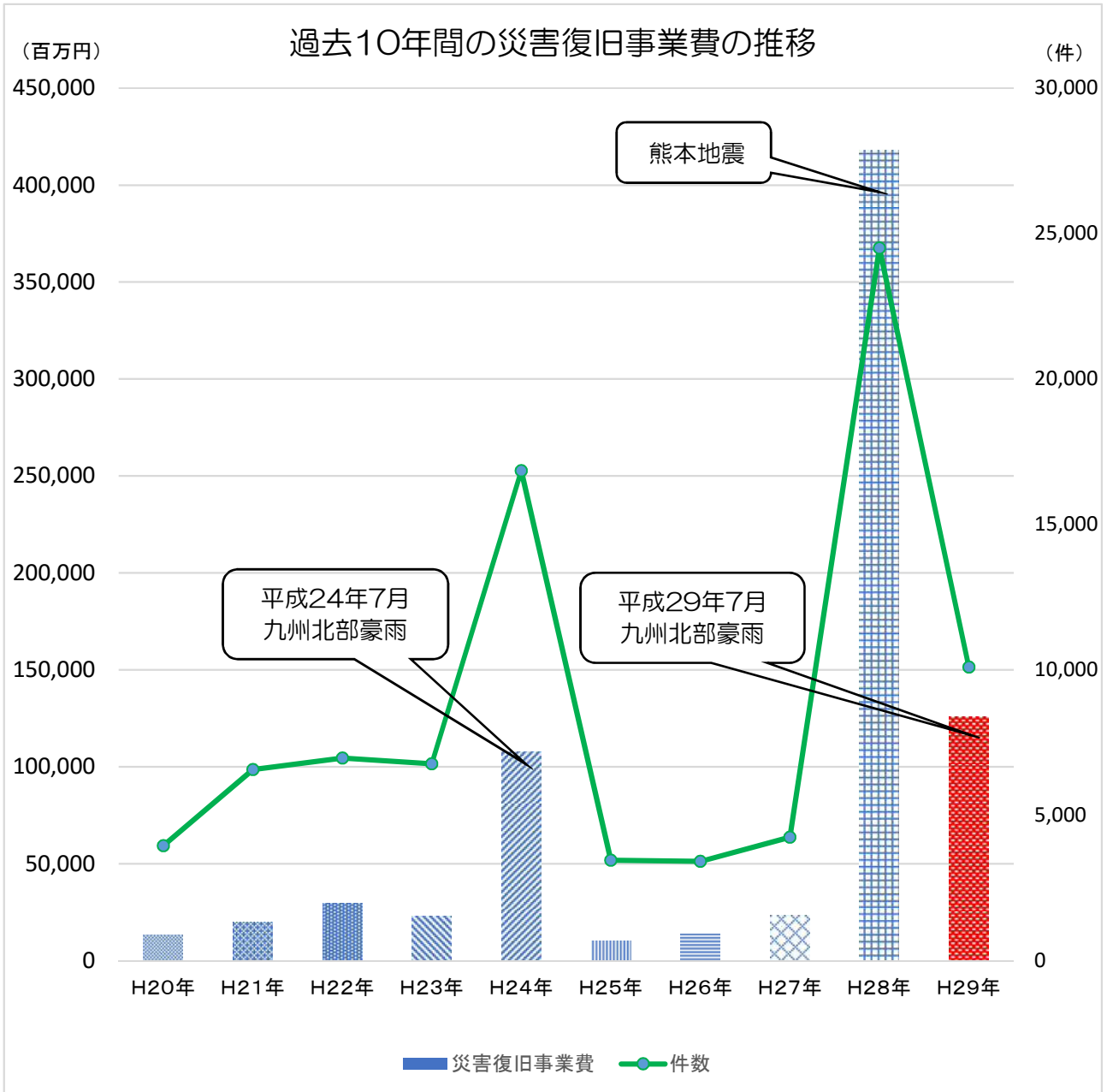
【お問合せ先】
財務省 九州財務局 理財部主計第一課
TEL 096-206-9705
財務省 福岡財務支局 理財部主計課
TEL 092-411-5062

【①概要】

平成29年の災害復旧事業費は約1,259億円で昨年(平成28年)に次ぐ規模

九州財務局・福岡財務支局管内(九州7県)で、平成29年に発生した梅雨前線豪雨、台風等の自然災害により被災した河川、道路、農地、農業用施設等に係る災害復旧事業費の査定立会結果は10,094件、約1,259億円となっている。

前年(平成28年:24,503件、約4,179億円)と比較すると、件数は58.8%減、金額は69.9%減となっているが、過去10年間でみると、件数で3番目、金額で2番目の規模となっている。



(単位:件、百万円)

	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
件数	3,949	6,575	6,968	6,772	16,848	3,453	3,414	4,246	24,503	10,094
災害復旧事業費	13,143	19,848	29,605	22,724	107,814	10,028	13,677	23,438	417,896	125,910

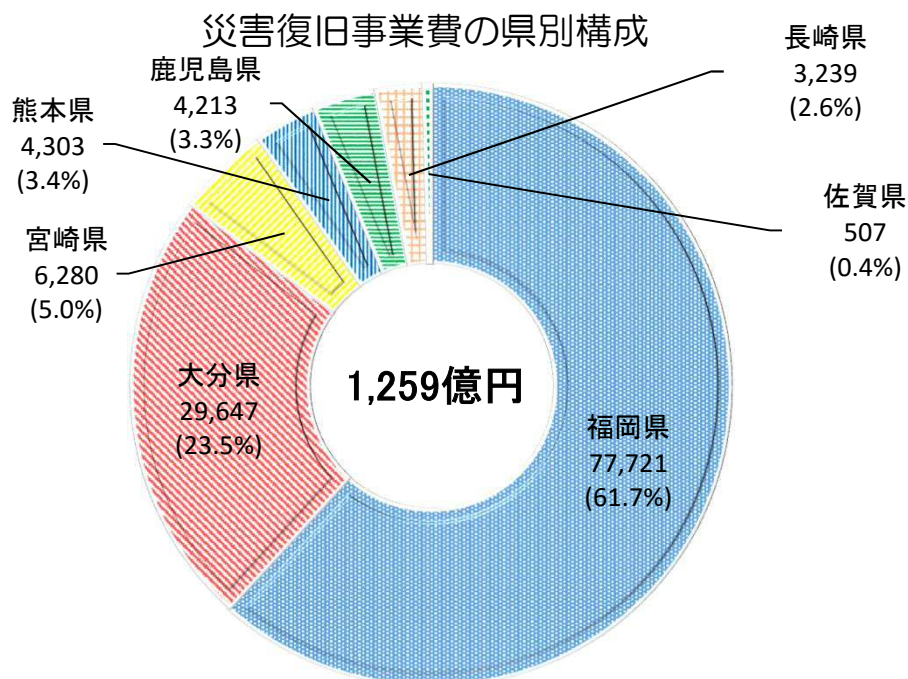
(注) 平成28、29年の災害復旧事業費は、今後、主務省との協議により変更となる場合がある。

【②県別】

福岡県が約777億円で全体の61.7%を占める

災害復旧事業費を県別でみると、

九州北部豪雨の影響で、福岡県が約777億円（九州7県の61.7%）と最も多く、次いで大分県が約296億円（23.5%）、宮崎県が約63億円（5.0%）となっている。



(単位: 件、百万円)

	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
福岡県	(244) 1,623	(194) 1,207	(169) 1,081	(272) 2,018	(2,597) 77,721
佐賀県	(626) 921	(402) 732	(224) 373	(782) 1,618	(178) 507
長崎県	(978) 2,036	(752) 1,830	(784) 1,943	(1,193) 3,631	(1,013) 3,239
熊本県	(330) 1,222	(422) 1,519	(1,394) 9,420	(17,088) 372,654	(904) 4,303
大分県	(444) 1,364	(486) 1,190	(270) 779	(1,332) 7,853	(4,000) 29,647
宮崎県	(347) 1,040	(648) 3,836	(404) 2,964	(1,661) 11,258	(831) 6,280
鹿児島県	(484) 1,822	(510) 3,362	(1,001) 6,878	(2,175) 18,865	(571) 4,213
合計	(3,453) 10,028	(3,414) 13,677	(4,246) 23,438	(24,503) 417,896	(10,094) 125,910

※ 金額は単位未満四捨五入のため、合計と必ずしも一致しない。

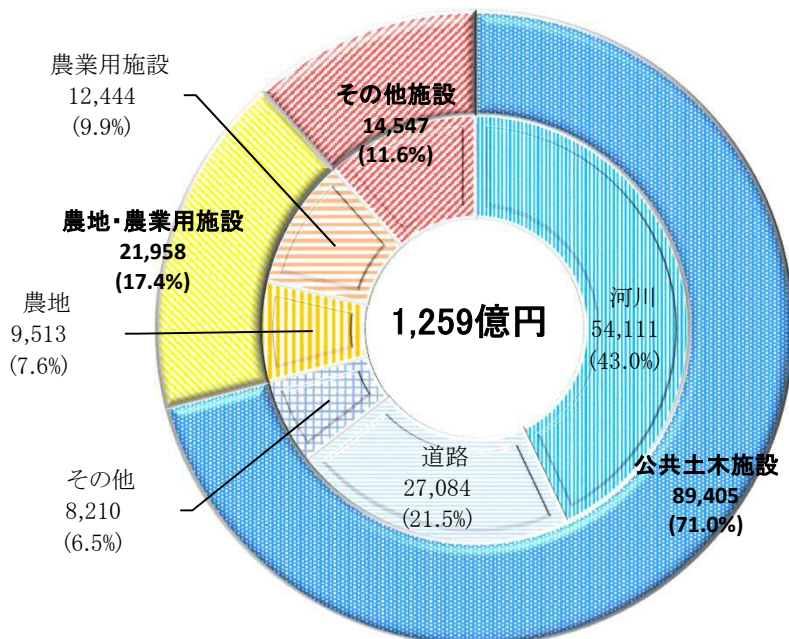
【③施設別】

公共土木施設が約894億円で全体の71.0%を占める

災害復旧事業費を施設別でみると、

公共土木施設が約894億円（71.0%）で、次いで農地・農業用施設が約220億円（17.4%）となっている。

災害復旧事業費の施設別構成



(単位: 件、百万円)

区分	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	合計
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
公共土木施設	(831) 54,156	(32) 235	(312) 1,960	(458) 3,167	(1,532) 22,301	(370) 4,702	(173) 2,885	(3,708) 89,405
うち河川	(356) 35,789	(15) 105	(40) 293	(263) 1,853	(807) 13,360	(158) 1,807	(80) 905	(1,719) 54,111
うち道路	(451) 14,756	(15) 124	(266) 1,599	(173) 985	(525) 5,231	(208) 2,649	(85) 1,739	(1,723) 27,084
農地・農業用施設	(1,516) 12,560	(145) 270	(697) 1,247	(407) 788	(2,296) 4,905	(384) 988	(378) 1,200	(5,823) 21,958
うち農地	(924) 4,956	(95) 129	(563) 911	(240) 364	(1,530) 2,636	(218) 338	(166) 179	(3,736) 9,513
うち農業用施設	(592) 7,605	(50) 141	(134) 335	(167) 424	(766) 2,268	(166) 650	(212) 1,020	(2,087) 12,444
その他施設	(250) 11,005	(1) 2	(4) 32	(39) 348	(172) 2,441	(77) 590	(20) 129	(563) 14,547
合計	(2,597) 77,721	(178) 507	(1,013) 3,239	(904) 4,303	(4,000) 29,647	(831) 6,280	(571) 4,213	(10,094) 125,910

※ 金額は単位未満四捨五入のため、合計と必ずしも一致しない。

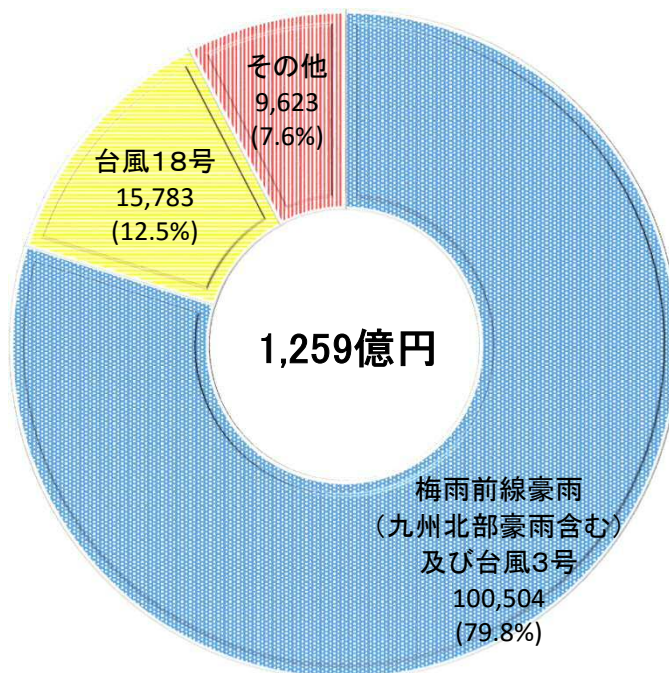
【④被災原因別】

梅雨前線豪雨(九州北部豪雨含む)及び台風3号によるものが約1,005億円で全体の約8割を占める

災害復旧事業費を被災原因別でみると、

6月～7月にかけて、主に九州北部を襲った梅雨前線豪雨(九州北部豪雨含む)及び台風3号が約1,005億円(79.8%)で最も多く、次いで9月に上陸した台風18号が約158億円(12.5%)となっている。

災害復旧事業費の被災原因別構成



(単位: 件、百万円)

区 分	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	合計
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
梅雨前線豪雨 (九州北部豪雨含む) 及び台風3号	(2,593) 77,712	(128) 349	(774) 2,504	(590) 2,874	(1,646) 16,232	(53) 293	(146) 540	(5,930) 100,504
台風18号	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(171) 738	(2,339) 12,386	(527) 2,465	(29) 193	(3,067) 15,783
その他	(3) 8	(50) 158	(239) 735	(143) 691	(15) 1,029	(251) 3,522	(396) 3,480	(1,097) 9,623
合計	(2,597) 77,721	(178) 507	(1,013) 3,239	(904) 4,303	(4,000) 29,647	(831) 6,280	(571) 4,213	(10,094) 125,910

※ 金額は単位未満四捨五入のため、合計と必ずしも一致しない。